

令和2年度 海辺の森管理業務実績報告書

項目	計画内容	実施内容
<p>経営理念・経営方針</p>	<p>○“すべての利用者に公平, 平等な利用を提供し、幼児からお年寄りまで沢山の人達が安全, 安心に楽しめる施設”を目指します。</p> <p>○令和2年度総合的な管理運営方針 風光明媚な日本海を背景に豊かな緑の自然の中で“見る”“聞く”“体験する”をテーマにロマンに溢れ人々が交流できる海辺の森にしたいと考えている。海辺の森を訪れた人々に“来る人に感動を、去る人に幸せを!”をフレーズとした森づくりを目指し、新潟市民が誇れる第一級の観光地を目指している。</p> <p>すべての利用者に公平、平等なサービスを提供し、幼児からお年寄りまで沢山の人が安全・安心に楽しめる施設を目指し「人々の活動を支える安全・安心の充実」「地域住民との協働による交流促進」「海辺の森の歴史・文化・自然資源の掘起しでアイデンティティの育成」を管理運営方針とし“海辺の森憲章”を提唱する。</p>	<p>○新型コロナウイルス禍のため事業は縮小せざるを得なかったが、顧客対応に細心の注意を払いながら運営に当たりました。</p> <p>○海辺の森わんぱくの森管理棟で、地域住民と協働してコミュニティビジネスを継続推進できました。</p> <p>○海辺の森（キャンプ場周辺）に松苗や桜などの植樹を年間2回実施し、森の保全美化に努めました。</p> <p>○キャンプ場の流入人口拡大を模索する勉強会を前年度に引き続き開催しました。</p> <p>○補助金の活用チャレンジ。環境省「みどりのかおりガーデンコンテスト」に応募し、受賞しました。</p> <p>○既存施設遊具の移設、築山の造成でにぎわい創造を図りました。</p> <p>○乗用草刈り機を初導入し、施設のより細やかな環境美化に努めました。</p> <p>○次期構想の布石として四季の森に桜を主体とする樹木を300本以上植樹しました。</p>
<p>指定管理者申請の動機</p>	<p>風光明媚な日本海を背景に、豊かな緑の自然の中で“見る”“聴く”“体験する”をテーマに、ロマンにあふれ人々が交流できる海辺の森にしたいと考えています。</p> <p>海辺の森を訪れた人々に“来る人に感動を、去る人に幸せを!”フレーズとした森づくりを目指して、新潟市民が誇れる「来たくなる、又、来たくなる」第1級の観光地にしたいと思い指定管理者に応募しました。</p>	<p>初心の動機を忘れずに活動しました。また、継続した流入人口拡大の勉強会では、情報発信の必要性が大きな課題となり、次年度に向けての方向性を明確にできた年となりました。</p>

<p>運営管理業務に係る計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 運営体制 ・ 利用者数、 使用料収入見込 ほか 	<p>私たちは本施設の運営に対し、「海辺の森憲章」の思いに沿って施設の育みを支えるスキルを確保し、常に応急の維持管理運営に対応できる体制を維持します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地元雇用スタッフと現場知を活用 ○ 運営の工夫と交渉力で課題対応 ○ 森の緑の輝きを增强する力 ○ 総合リサイクルのアイデア充実 ○ 活動環境を設計する力 ○ キャンプ場予約状況のHP公開 ○ 平日利用の県内外企業団体への積極的PR、営業による利用者数、使用料の増加を目指します。 ○ 地域と連携したコミュニティビジネスの場づくりにより、利用者数増加を目指します。 <p>目標値：利用者数7,500人以上、使用料3,300,000円以上</p>	<p>コロナ禍ではありましたが、行政や地域関係者との協働で事故なく乗り切ることができました。</p> <p>地域と連携したコミュニティビジネスは、徐々に広がりを見せ地域に根付いてきました。</p> <p>実測値：利用者数では3,944人、使用料は1,774,600円となっています。</p>
<p>維持管理業務に係る計画</p>	<p>“安全を最優先とした施設の維持管理業務”を重点的に行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 施設保安活動 耐用年数を超えても、修繕可能な施設はマルチ管理スタッフと共に、地元専門業者を活用し迅速に対処します。 ○ 施設機能管理 施設設備機能は安全性を十分に考慮し、利用者に影響がでないよう、マルチ管理スタッフと共に地元専門業者に委託し迅速に対処します。 ○ 清掃 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「海辺の森」の利用者の皆様に、快適な緑の森の森林空間の提供に努めます。 ・ 除草：伐採 エリア毎に除草、伐採計画を策定し、通常の除草伐採班と別機動隊（ウエルロガー）による林床整備有償ボランティア活動の実施。 ・ 環境衛生管理 東屋等建築施設の高圧洗浄機による、ハチの巣、毛虫、クモの巣等の除去。計画的なゴミ分別、運搬処理。 	<p>“安全を最優先とした施設の維持管理業務”を重点的に行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 施設保安活動 修繕可能な施設はマルチ管理スタッフが、迅速に対処しました。また、コロナ禍のため、固定テントを使用しないことやシャワー使用禁止等の措置を実施しました。 ○ 施設機能管理 施設設備機能は安全性を十分に考慮し、利用者に影響がでないよう、マルチ管理スタッフと共に地元専門業者に委託し迅速に対処しました。 ○ 清掃 <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の視点に立った清掃はもとより、地域の障害者施設との連携で働く場の提供や障害者のスキルアップも図る取り組みを継続実施しました。

<p>自主事業の事業計画</p>	<p>1. 利用者の利便性を図るため自主事業</p> <p>(1) 物品の販売 マルチ管理スタッフによる、ニセアカシアの伐採管理の薪販売。300 円×1,500 束=450,000 円/年など合計 646,200 円 (詳細別紙収支計画 積算内訳)</p> <p>(2) レンタルサービス バーベキュー用品, 自転車, その他園内移動ツールのレンタル (海辺の森再整備と併せ、セグウェイ等の園内移動ツールの検討を行っていきます。) ・バーベキュー用品など (コンロ・チェアー・ランタン・シチリン) シュラフ ・自転車 (大人用・子供用) など合計 343,000 円</p> <p>(3) CB 商品 コミュニティビジネスで作った商品の販売</p> <p>(4) 手ぶら BBQ 売上目標 200 セット 2,170,000 円 (詳細別紙収支計画 積算内訳)</p> <p>収入計画合計 3,159,200 円</p> <p>2 利用者の増加を図るための自主事業</p> <p>(1) 自然体験海辺のスタンプラリー</p> <p>(2) ウッドクラフト体験教室 (常設型)</p> <p>(3) ウッドクラフト体験教室 (イベント型)</p> <p>(4) ウッドクラフト体験教室・植樹体験 (ゼビオ協働・併設イベント)</p> <p>(5) 第3回宝くじ松キャンプ場市民植樹会</p> <p>(6) 四季の森市民植樹会</p> <p>(7) 海辺の森ガイドマップ作製</p> <p>(8) 海辺の森キャンプ場アンケート作成</p> <p>(9) 環境整備協力金</p> <p>(10) 環境省「みどり香るまちづくりコンテスト」応募</p> <p>(11) プレイロット整備企画提案キャンプ場内築山築造</p>	<p>1. 利用者の利便性を図るため自主事業</p> <p>(1) 物品の販売 マルチ管理スタッフによる、ニセアカシア伐採管理で作った薪の販売は 300 円×517 束=155,100 円/年で、計画には届きません。</p> <p>(2) バーベキュー用品, 自転車, 変形自転車等園内移動ツールのレンタル (園内移動 4 輪バギー車 2 台を購入) ・バーベキュー用品など ・自転車, 4 輪バギーなど (セグウェイは未購入)</p> <p>(3) CB 商品はアンケート記入者への景品として購入をしました。</p> <p>(4) 手ぶら BBQ の売上は、680,000 円 1. の自主事業としては、計画には届きませんでした。</p> <p>(詳細は別紙海辺の森キャンプ場利用料総括表)</p> <p>2 利用者の増加を図るための自主事業 残念ながら、いくつかの活動は中止せざるを得ないコロナ禍の状況ではありましたが、多くの事業に取り組みました。特に、今年度はソフト面でのスタンプラリーやウッドクラフト体験教室などが稼働したことは大きな成果であると思います。 その他、植樹会は盛会に開催することができました。また、環境省「みどり香るまちづくりコンテスト」では優秀賞を受賞、創作デザイン・企画力の高さを示すことができました。 四季の森に桜をはじめとする 300 本以上の樹木を植樹しました。</p>
------------------	---	--

<p>支出計画</p>	<p>○指定管理者 人件費 13,580,000 円 管理費 11,420,000 円 事務費 2,412,000 円 諸経費 1,142,000 円 小計 27,412,000 円 ○自主事業 収益 1,104,600 円 合計 28,516,600 円</p> <p>(令和2年度収支計画書参照)</p>	<p>詳細については、別紙「新潟市海辺の森収支報告書（指定管理料・自主事業）」を参照してください。</p>
<p>組織・人員体制</p>	<p>○組織 森の会本部と現場勤務は、その専門性で業務を分配します。管理運営の現場スタッフと業務本部となる森の会は、総務、経理業務を担当し、企画はNPO法人森の会理事で立案します。 経営会議では、経営全般、指定管理者として業務が適正に履行できているかを確認し、課題解決を図ります。</p> <p>○人員体制 総括管理責任者（施設管理所長）を配し、施設管理主任を中心に、マルチ管理スタッフ（主任含む）4名（シフト制）、事務職1名が常駐で管理運営を行います。 森の会本部では、総務、企画を担当し非常勤的に運営を支援していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総括責任者（施設管理所長） 1名 ・マルチ管理スタッフ主任 1名（4人シフトで ・マルチ管理スタッフ 2名 毎日2人以上勤務確保) ・事務職 1名 ・宿直員 5名（5人シフトで宿泊利用日2勤務確保) 	<p>○組織 森の会本部にて総務・経理業務を行いました。海辺の森運営スタッフとは月一回のスタッフ代表者会議で意思の疎通並びに課題解決を図りました。 経営会議は、概ね2か月に1回のペースで開催し、事業の履行進捗状況を共有し、改善を図りました。</p> <p>○人員体制 総括責任者（施設管理所長）を配し、施設管理主任を中心に、マルチ管理スタッフ（主任含む）5名（シフト制）、事務職1名が常駐で管理運営を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総括責任者（施設管理所長） 1名 ・マルチ管理スタッフ主任 1名（4人シフトで ・マルチ管理スタッフ 2人 毎日2人以上勤務確保) ・事務職 1名 ・宿直員 5名（5人シフトで宿泊利用日2勤務確保)

<p>雇用・労働条件</p>	<p>○施設の育みを支えるスキル体制の雇用。 ・地元雇用スタッフの現場知を活用。 ・運営の工夫と交渉力で課題対応。 ・森の輝きを增强する力。 ○マルチ管理スタッフ ・40時間 8hr ※5日/週体制で3人シフト制</p> <p>○宿直員 ・30時間 15hr ※2日/週体制で5人シフト</p> <p>○本部スタッフ ・24時間 8hr ※3日/週体制非常勤</p>	<p>雇用・労働条件については、高齢者がほとんどであり、無理のない勤務状況を徹底しました。 ○施設の育みを支えるスキル体制の雇用。 ・地元雇用スタッフの現場知と適材適所の配置を活用。 ○マルチ管理スタッフ ・40時間 8hr ※5日/週体制で3人シフト制</p> <p>○宿直員 ・30時間 15hr ※2日/週体制で5人シフト</p> <p>○本部スタッフ ・24時間 8hr ※3日/週体制非常勤</p>																																																												
<p>安全確保及び緊急時の対応</p>	<p>海辺の森 災害・危機管理マニュアル作成済み 避難訓練</p> <table border="1" data-bbox="568 979 1290 1307"> <thead> <tr> <th>プログラム名</th> <th>内容</th> <th>対象</th> <th>頻度・講師</th> <th>能力向上対策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安全教育 (ミーティング)</td> <td>作業機械の安全な使用方法や来園者の安全を守る教育</td> <td>管理・作業スタッフ</td> <td>1回/日 内部講師</td> <td>園内安全対策の強化</td> </tr> <tr> <td>こども110番の家 教育</td> <td>インフォメーションセンターに子どもが助けを求めたときの対応方法</td> <td>管理・作業スタッフ</td> <td>1回/年 内部講師</td> <td>緊急時対応金運</td> </tr> <tr> <td>介護サービス研修</td> <td>体が不自由な方や高齢者の方への介護方法の教育</td> <td>管理・作業スタッフ</td> <td>1回/年 外部講師</td> <td>介助訓練</td> </tr> <tr> <td>救急救命訓練</td> <td>救急手当の講習 (心臓蘇生法・AED使用法 火災・地震・津波)</td> <td>未講習者 未更新講習者</td> <td>1回/年 消防署</td> <td>救急救命訓練</td> </tr> <tr> <td>防災訓練/ 消防設備保守点検</td> <td>防災の訓練 (通報・消火・避難訓練) 消火器等の点検</td> <td>管理・作業スタッフ</td> <td>2回/年 消防署</td> <td>緊急時対応訓練及び保守点検</td> </tr> </tbody> </table>	プログラム名	内容	対象	頻度・講師	能力向上対策	安全教育 (ミーティング)	作業機械の安全な使用方法や来園者の安全を守る教育	管理・作業スタッフ	1回/日 内部講師	園内安全対策の強化	こども110番の家 教育	インフォメーションセンターに子どもが助けを求めたときの対応方法	管理・作業スタッフ	1回/年 内部講師	緊急時対応金運	介護サービス研修	体が不自由な方や高齢者の方への介護方法の教育	管理・作業スタッフ	1回/年 外部講師	介助訓練	救急救命訓練	救急手当の講習 (心臓蘇生法・AED使用法 火災・地震・津波)	未講習者 未更新講習者	1回/年 消防署	救急救命訓練	防災訓練/ 消防設備保守点検	防災の訓練 (通報・消火・避難訓練) 消火器等の点検	管理・作業スタッフ	2回/年 消防署	緊急時対応訓練及び保守点検	<p>海辺の森 災害・危機管理マニュアルに基づく避難訓練を実施しました。また、命の緊急性を要する AED 講習については消防署講師を招き 1 回実施。 コロナ禍の非常事態への細かな対応を行政との協働でやることができました。</p> <table border="1" data-bbox="1388 979 2110 1307"> <thead> <tr> <th>プログラム名</th> <th>内容</th> <th>対象</th> <th>頻度・講師</th> <th>能力向上対策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安全教育 (ミーティング)</td> <td>作業機械の安全な使用方法や来園者の安全を守る教育</td> <td>管理・作業スタッフ</td> <td>1回/日 内部講師</td> <td>園内安全対策の強化</td> </tr> <tr> <td>こども110番の家 教育</td> <td>インフォメーションセンターに子どもが助けを求めたときの対応方法</td> <td>管理・作業スタッフ</td> <td>1回/年 内部講師</td> <td>緊急時対応金運</td> </tr> <tr> <td>介護サービス研修</td> <td>体が不自由な方や高齢者の方への介護方法の教育</td> <td>管理・作業スタッフ</td> <td>1回/年 外部講師</td> <td>介助訓練</td> </tr> <tr> <td>救急救命訓練</td> <td>救急手当の講習 (心臓蘇生法・AED使用法 火災・地震・津波)</td> <td>未講習者 未更新講習者</td> <td>1回/年 消防署</td> <td>救急救命訓練</td> </tr> <tr> <td>防災訓練/ 消防設備保守点検</td> <td>防災の訓練 (通報・消火・避難訓練) 消火器等の点検</td> <td>管理・作業スタッフ</td> <td>2回/年 消防署</td> <td>緊急時対応訓練及び保守点検</td> </tr> </tbody> </table>	プログラム名	内容	対象	頻度・講師	能力向上対策	安全教育 (ミーティング)	作業機械の安全な使用方法や来園者の安全を守る教育	管理・作業スタッフ	1回/日 内部講師	園内安全対策の強化	こども110番の家 教育	インフォメーションセンターに子どもが助けを求めたときの対応方法	管理・作業スタッフ	1回/年 内部講師	緊急時対応金運	介護サービス研修	体が不自由な方や高齢者の方への介護方法の教育	管理・作業スタッフ	1回/年 外部講師	介助訓練	救急救命訓練	救急手当の講習 (心臓蘇生法・AED使用法 火災・地震・津波)	未講習者 未更新講習者	1回/年 消防署	救急救命訓練	防災訓練/ 消防設備保守点検	防災の訓練 (通報・消火・避難訓練) 消火器等の点検	管理・作業スタッフ	2回/年 消防署	緊急時対応訓練及び保守点検
プログラム名	内容	対象	頻度・講師	能力向上対策																																																										
安全教育 (ミーティング)	作業機械の安全な使用方法や来園者の安全を守る教育	管理・作業スタッフ	1回/日 内部講師	園内安全対策の強化																																																										
こども110番の家 教育	インフォメーションセンターに子どもが助けを求めたときの対応方法	管理・作業スタッフ	1回/年 内部講師	緊急時対応金運																																																										
介護サービス研修	体が不自由な方や高齢者の方への介護方法の教育	管理・作業スタッフ	1回/年 外部講師	介助訓練																																																										
救急救命訓練	救急手当の講習 (心臓蘇生法・AED使用法 火災・地震・津波)	未講習者 未更新講習者	1回/年 消防署	救急救命訓練																																																										
防災訓練/ 消防設備保守点検	防災の訓練 (通報・消火・避難訓練) 消火器等の点検	管理・作業スタッフ	2回/年 消防署	緊急時対応訓練及び保守点検																																																										
プログラム名	内容	対象	頻度・講師	能力向上対策																																																										
安全教育 (ミーティング)	作業機械の安全な使用方法や来園者の安全を守る教育	管理・作業スタッフ	1回/日 内部講師	園内安全対策の強化																																																										
こども110番の家 教育	インフォメーションセンターに子どもが助けを求めたときの対応方法	管理・作業スタッフ	1回/年 内部講師	緊急時対応金運																																																										
介護サービス研修	体が不自由な方や高齢者の方への介護方法の教育	管理・作業スタッフ	1回/年 外部講師	介助訓練																																																										
救急救命訓練	救急手当の講習 (心臓蘇生法・AED使用法 火災・地震・津波)	未講習者 未更新講習者	1回/年 消防署	救急救命訓練																																																										
防災訓練/ 消防設備保守点検	防災の訓練 (通報・消火・避難訓練) 消火器等の点検	管理・作業スタッフ	2回/年 消防署	緊急時対応訓練及び保守点検																																																										

<p>要望・苦情への対応</p>	<p>作成済みの接客マニュアルにより適切に対処、記録に残し再発を防止</p>	<p>接客マニュアルにより適切に対処、記録に残し再発を防止に努めました。 統括管理責任者や森の会役員と協議し、速やかにクレーム対応にあたりました。</p>												
<p>個人情報の取扱</p>	<p>安心して施設を利用していただくため、個人情報に関して関連法令・条例を遵守します。</p> <table border="1" data-bbox="573 520 1339 767"> <thead> <tr> <th>ポイント</th> <th>具体的な方策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紙データの管理</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 個人情報の記載された裏紙の使用禁止。 保存期間の過ぎた資料は、細かく裁断して破棄処分。 無計画な複製をしない。 </td> </tr> <tr> <td>電子データの管理</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> パスワードによる厳格な運用管理。 業務用パソコン,外付けメモリの外部持出しの禁止。 個人所有のパソコンの持ち込み禁止。業務での使用禁止。 システム管理の許可なく、ソフトウェアのインストール禁止。 </td> </tr> </tbody> </table>	ポイント	具体的な方策	紙データの管理	<ul style="list-style-type: none"> 個人情報の記載された裏紙の使用禁止。 保存期間の過ぎた資料は、細かく裁断して破棄処分。 無計画な複製をしない。 	電子データの管理	<ul style="list-style-type: none"> パスワードによる厳格な運用管理。 業務用パソコン,外付けメモリの外部持出しの禁止。 個人所有のパソコンの持ち込み禁止。業務での使用禁止。 システム管理の許可なく、ソフトウェアのインストール禁止。 	<p>個人情報に関して関連法令・条例を遵守するよう朝礼で意識づけを行いました。</p> <table border="1" data-bbox="1388 520 2132 767"> <thead> <tr> <th>ポイント</th> <th>具体的な方策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紙データの管理</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 個人情報の記載された裏紙の使用禁止。 保存期間の過ぎた資料は、細かく裁断して破棄処分。 無計画な複製をしない。 </td> </tr> <tr> <td>電子データの管理</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> パスワードによる厳格な運用管理。 業務用パソコン,外付けメモリの外部持出しの禁止。 個人所有のパソコンの持ち込み禁止。業務での使用禁止。 システム管理の許可なく、ソフトウェアのインストール禁止。 </td> </tr> </tbody> </table>	ポイント	具体的な方策	紙データの管理	<ul style="list-style-type: none"> 個人情報の記載された裏紙の使用禁止。 保存期間の過ぎた資料は、細かく裁断して破棄処分。 無計画な複製をしない。 	電子データの管理	<ul style="list-style-type: none"> パスワードによる厳格な運用管理。 業務用パソコン,外付けメモリの外部持出しの禁止。 個人所有のパソコンの持ち込み禁止。業務での使用禁止。 システム管理の許可なく、ソフトウェアのインストール禁止。
ポイント	具体的な方策													
紙データの管理	<ul style="list-style-type: none"> 個人情報の記載された裏紙の使用禁止。 保存期間の過ぎた資料は、細かく裁断して破棄処分。 無計画な複製をしない。 													
電子データの管理	<ul style="list-style-type: none"> パスワードによる厳格な運用管理。 業務用パソコン,外付けメモリの外部持出しの禁止。 個人所有のパソコンの持ち込み禁止。業務での使用禁止。 システム管理の許可なく、ソフトウェアのインストール禁止。 													
ポイント	具体的な方策													
紙データの管理	<ul style="list-style-type: none"> 個人情報の記載された裏紙の使用禁止。 保存期間の過ぎた資料は、細かく裁断して破棄処分。 無計画な複製をしない。 													
電子データの管理	<ul style="list-style-type: none"> パスワードによる厳格な運用管理。 業務用パソコン,外付けメモリの外部持出しの禁止。 個人所有のパソコンの持ち込み禁止。業務での使用禁止。 システム管理の許可なく、ソフトウェアのインストール禁止。 													
<p>環境保護の取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ減量対策 HP,パンフレット等でPRし、ゴミ減量化に努めます。 ・リサイクル対策 キャンプ場内で発生したゴミは、分別し、月14回法令等遵守し計画的に運搬処理します。 ・省エネ対策 管理棟,つどい棟周辺に、夏季は緑陰樹（グリーンカーテン）を設け、外気温低下時は薪ストーブによって暖をとります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ減量対策 コロナ禍ということもあり、キャンパーには、ゴミの持ち帰りをしていただきました。 ・リサイクル対策 キャンプ場内で発生したゴミは、分別し、法令等遵守し計画的に運搬処理しました。 ・省エネ対策 令和元年度に東北電力から新電気民間事業者へ移行し、継続してスタッフへの啓蒙活動をしました。 												
<p>地元経済振興及び雇用確保の取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・漁協,地元農家,浜茶屋組合,商店街,観光協会とタイアップしたコミュニティビジネスの場づくり。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地元漁協との協働は引き続き実施の意向ではありますが、コロナ禍もあり、地引網は全て中止となりました。 ・わんぱくの森管理棟を拠点に南浜コミュニティとのCBの活動を継続、徐々に地域に広がりが見え始めています。ニセアカシアのコースターづくり、海辺の森の実生の松でつくるミニ盆栽や門松を製作しました。コースターなどはアンケート調査の景品として喜ばれました。 												